

2017年6月22日

株主・投資家の皆様へ

三機工業株式会社

代表取締役 長谷川 勉
社長執行役員

当社第93回定時株主総会議案に関する補足説明について

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2017年6月27日開催予定の当社第93回定時株主総会議案に関し、当社保有不動産を対象とした再開発計画「Sanki Techno Park 計画」（以下、STeP 計画）について、一部反対意見が表明されています。

また、取締役候補者の一部に対して反対推奨の意見が一部より表明されております。

つきましては、これらに関する当社の見解について、下記のとおり説明させていただきます。

株主・投資家の皆様におかれましては、補足説明の内容をご確認いただき、何卒ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. STeP 計画についての当社の考え方

中期経営計画「“Century 2025” Phase1」に基づき STeP 計画を進めています。

この STeP 計画では、当社の三機大和地区（神奈川県大和市）および三機湘南研修センター（神奈川県横須賀市）の土地・建物を対象とするもので、①総合研究・研修施設「Sanki Techno Center」の構築、②機械システム事業部製造工場の再編、③保有資産の有効活用からなるものです。

「Sanki Techno Center」では、研究開発施設・教育研修施設を主な機能とし、パートナー会社を含めた次世代技術開発・人財育成の拠点として、最先端の研究開発・教育を行ってまいります。なお、2017年6月に着工し、2018年夏ごろにオープンを予定しております。

機械システム事業部製造工場の再編については、老朽化した現工場を再編するもので、三機大和地区の保有資産の有効活用とともに計画を進めているところです。なお、現工場を集約する中で生じるスペースを、土地賃貸として活用することで賃貸先と合意に至り、6月21日にお知らせしたところです。

STeP 計画を推進することにより、中期経営計画で掲げる「質の向上」を達成し、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指して参ります。

以上のことから、STeP 計画は当社中期経営計画の中核をなすものであり、適正な投資であると確信しております。

2. 社外取締役の独立性についての当社の考え方

①山本幸央氏について

山本幸央氏は、三井生命保険株式会社の代表取締役を2013年6月に退任して以降、同社の顧問職に従事されておりましたが、業務執行には携わっておりません。なお、2017年3月31日付で同社顧問を退任しております。

また、当社は、同社と建築設備工事請負契約及び保険契約等の取引がありますが、その規模は、直前3事業年度の連結売上高比において最大でも2.26%（他2事業年度においては、1.5%未満であります）であり、株主・投資家の判断に影響を及ぼすものではないと判断しております。

さらに、同氏は、当社取締役に就任以来、すべての取締役会に一度も欠席することなく出席し、積極的に当社の経営の意思決定や業務の執行に対し、豊富な業務経験に基づく多くの指摘・提言を行っております。

以上のとおり、当社は、同氏は当社に対して十分な独立性を有しており、かつ同氏の経験・知識は当社取締役会にとって、また、当社のコーポレートガバナンスの強化にとって必要不可欠であると考えております。

②西尾弘樹氏について

西尾弘樹氏は、室町建物株式会社の代表取締役会長を兼職しておりましたが、2016年6月29日付で退任しております。

また、当社は、同社と建築設備工事請負契約等の取引がありますが、その規模は、直前3事業年度の連結売上高比において最大でも0.24%であり、株主・投資家の判断に影響を及ぼすものではないと判断しております。

さらに、同氏は、当社取締役に就任以来、すべての取締役会に一度も欠席することなく出席し、積極的に当社の経営の意思決定や業務の執行に対し、豊富な業務経験に基づく多くの指摘・提言を行っております。

以上のとおり、当社は、同氏は当社に対して十分な独立性を有しており、かつ同氏の経験・知識は当社取締役会にとって、また、当社のコーポレートガバナンスの強化にとって必要不可欠であると考えております。

以 上